

参加者	宝塚商工会議所青年部	人数	22人
主な意見			
<p>(宝塚の住環境・自然などポテンシャルの高さ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナでリモートワークが進んで、中小企業でも全国で活躍できるチャンスが広がった。これまで大阪や神戸に出て行っていた人たちが、地方で活躍できる支援を広げたい。 ・今、グランピングなどアウトドアが注目されている。閉鎖された宝塚市立「少年自然の家」などが復活すれば、子どもから大人まで色んな人が楽しめる。最低限のインフラを整備すれば、オフィスにもなって、ワーケーションができたり、災害時の避難所にもなる。宝塚の自然は、ポストコロナ時代に相応しいポテンシャルがある。 ・宝塚は住環境が素晴らしい。オフィスや商業施設の開発が進めば移住も期待できる。リモート環境の整備が進めば、これからの時代にポテンシャルがさらに上がる。 <p>(コロナによる教育課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、休校の間に子どもたちのSNSでのトラブルが急増した。不登校になった子どももいる。教育では、リモートなど通信環境の整備とともに、どうしても学校に行けない子どもたちへのケアも大切。 			